

発行元 株式会社エルパ

http://www.music-lpa.com/

〒106-0044

東京都港区東麻布 2-16-4 アソルティ東麻布 2F

tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

今月のTOPICS

一曲マスターレッスンのご案内



「好きな曲を弾けるようになりたい!」「結婚式で演奏したい!」
というご要望を形にした、レッスンプランです。

「今まで楽器を弾いたことがないので心配・・・」という方でも大丈夫!一曲完成に向け、私たちが一生懸命お手伝いをさせていただきます。

計画性をもってレッスンをしていただだけ、しかも、講師がご自宅にお伺いするので、通う手間が省けるとい至れり尽くせりプランです。選曲、回数、日程は全て講師とご相談の上決められますので、ご自身のペースで進められます。期間は1~2ヶ月(5回~)、ご料金は45分¥5,400~、60分¥5,940+講師交通費となります。夏休みなどを利用して、お好きな曲をマスターし、皆さまを驚かせてみてはいかがでしょうか?ご興味のある方はぜひ、エルパ(03-6426-5764)までお問い合わせくださいませ!

サッカー日本代表を応援してきました♪



6/14(土)に小田急百貨店新宿店にて、サッカー日本代表と一緒に応援してきました!

演奏者はサッカーのユニフォームを着て、サックス・パーカッションで百貨店内の練り歩き。

演奏者も曲目もかなりノリノリで、会場は応援ムード一色。

パレードに続いてきて下さるお客様もいっしょに、大変盛り上がりました。皆さんと気持ちを一つに行った応援パレード。会場が一体感に包まれました。

🎵 コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



【レスピーギ】7月生まれのアタリア作曲家オットリーノ・レスピーギをご紹介します。元タピオラ奏者でも高名だった彼は、リムスキー・コルサコフに私的に作曲を学んだと言われている。誰もが認めるレスピーギの代表作と言えば、『ローマ三部作』で、ローマの泉、ローマの松、ローマの祭りです。

ローマの祭りはよく吹奏楽のコンクールでも演奏され、ホールに高らかに鳴り響くトランペットを聴く度に心洗われます。個人的に夏と言えば、甲子園同様、吹奏楽のコンクールがある季節なので、大人数で1曲を創り出す姿に毎回感動してしまいます。今年の夏も日本の各地でレスピーギの旋律が鳴り響くことでしょう。(河本)

🎵 コーディネーター紹介

エルパに新しいスタッフが仲間入りしました。



◆谷口 朱里(たにくち しゅり)

皆様、はじめまして!この度エルパに入社いたしました、谷口朱里と申します。

昨年の3月に大学を卒業したばかりの23歳です。卒業後、某レコード会社に勤務していたのですが、もっと純粋に音楽の楽しさを伝えたい!と思い、この度エルパに採用して頂きました。今後はコーディネーターとして皆様と素晴らしい演奏の場を作っていきたいと思っております!クラシックやジャズの知識が乏しく、皆様にはご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、頑張りますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます!!

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 基礎からきちんと・・・ということを理解していただき、一生懸命取りくんで、最後に「あ〜楽しかった!」と言ってくださりうれしかったです。歌う声もとてもよく出ていました。(神奈川県Y様のエレクトーン講師より)
- 男の子で活発なので音に合わせて体を動かして見ました。楽しそうでしたのでこれからも続けてみようかと思えます。お母様はじめご家族の皆さんも大変協力してくださるので感謝しています。(東京都S様のピアノ講師より)

【音楽ベビーシッター】

- ピアノのおけいこは、《ハローハロー》の歌の歌詞が本人の実体験とリンクしたところからエピソードを聞き、それを歌の中に演技として組み込んだら随分音楽に近く感じたようでした。とってもご機嫌でした!(東京都K様のベビーシッターより)
- おけいこの間学校でのいろいろなお話や塾等のお話をたくさんしてくれました。おけいこ後は一緒に野球をして遊び、3人で順番にバッターをして、点数を競い楽しみました。(東京都H様のベビーシッターより)

Musician Interview Vol.98

エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。



榎本 百香さん(琵琶)

Momoka Enomoto

榎本さんは、東京音楽大学をピアノ専攻で卒業されました。音大時代に聞いた琵琶演奏に感動し、レッスンを受講したのがきっかけで、正式に弟子入りされたそうです。

現在、エルパでは、プレイヤーとして高齢者施設でのミニコンサートや、お誕生日会などで活躍いただいています。

それでは、榎本さんに早速インタビューしてみましょう。

◇普段どんなところで演奏をされていますか?

定期的なもの、古民家ギャラリーにて日本酒や茶道等とのコラボレーションで演奏をしています。旅館、パーティー会場、各地イベント、学校公演、所属している楽団での演奏、新曲の演奏、レコーディング、国内外問わず演奏しています。琵琶は和楽器の中でも特に珍しいので、歴史・楽器のことについての講演、講義も行います。

◇今後どんなことに挑戦したいですか?

昨年、日本琵琶楽コンクールにて第一位をはじめ、様々な賞を賜り、演奏することへの責任感が増すと共に、可能性も更に広がりました。琵琶をもっと多くの方に知っていただきたいので、そのために挑戦したいことは沢山あります。演奏の企画や、自分の技術向上のためにコンクールを受けること、新しい曲を委嘱なり、自作なりすること…当たり前のことばかりですが、発信をしていき一人でも多くの方のアンテナにひっかってくれば嬉しいです。

明確な形としての目標は、憧れの琵琶の曲で国内、海外ともにソリストとして呼ばれて演奏をすることです。

Lpaの歩み Lpaの未来
~社長のつぶやき~

4年に一度のサッカーの祭典ということで、応援パレードを実施しました!演奏者だけでなく、私もユニフォームを着て一緒に歩きました。今回は百貨店さんとの企画でしたが、スタッフの皆さまもユニフォーム姿。お買い物にいらしていたお客様も私たちに続いて一緒に歩いてくださり楽しいひとときになりました。みんなで同じ衣装を着る、それだけで気持ちが一つになったような気がしました。街中でもユニフォーム姿の方がいっしょに、サッカー観戦の様子を見ているとほとんどの人がユニフォーム。日本中が心を一にした瞬間ではないでしょうか。サッカーはスポーツですが、音楽も同じだと思います。言葉の壁をも越えて他の人と関われるもの。今回のパレードでも、その場にいらっしやる方みなさん微笑ましく見てくださったり、一緒に後を付いてきてくださったり、手拍子をしてくださったり、「こういう空間いいな」とつくづく思いました。(鳥貴)